川崎市における民間活用の可能性がある事業一覧表（ロングリスト）

令和８年１０月現在

本一覧表は、**将来的に民間活用を図る可能性のある事業**を早い段階から周知し、民間事業者の皆様に事業参画に向けての検討、準備を促すことを目的として作成・公表しているものです。
総合計画等に位置づけがある事業や政策決定された事業のうち、優先的検討の対象となる**施設整備・管理運営事業（ハード事業）**及び**公有財産利活用事業**を中心に、個別検討事業等も含めた民間活用の可能性を検討している**主な事業を掲載**しています。掲載されている事業は、民間活用を行うか否かを含めて検討を進めているものであり、スケジュールについても、**現段階で確定したものではなく**、想定スケジュールとして示しています。

分類…①ソフト事業、②施設整備・管理運営事業（ハード事業）、③公有財産利活用事業、④その他内部管理事務

NO.	掲載日	所管局	事業名等	分類	事業概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の住所	備考	連絡先
1	令和8年4月23日	総務企画局	川崎市役所北庁舎体育室の活用	③	JR川崎駅から徒歩約10分に位置する川崎市役所北庁舎のうち５階体育室について、有効活用を検討している。 土地面積：2,382.02㎡ 構造：鉄筋コンクリート造 延床面積：6,901.26㎡ うち対象：５階体育室約790㎡ 建築年月：平成２年９月	Ｒ８～民間活用の可能性を検討 R13～民間活用開始	・体育室の設えを有効に活用できる提案 ・階下への騒音や振動音に配慮した提案 ・効果的な貸付手法等の提案 ・財政的な効果、地域課題の解決に資する活用の提案	住所：川崎区宮本町3-3 地番：川崎区宮本町3-2	R8.10情報更新	庁舎管理課 担当：岩間 044-200-0281 17tyosya@city.kawasaki.jp
2	令和6年4月18日	財政局 こども未来局	平間保育園・平間乳児保育園跡地の有効活用	③	平間駅から徒歩10分に位置する当該保育園跡地（土地）について、行政利用予定がないため、財源確保や地域課題の解決に資する活用手法の検討を進めている。 土地面積：1190.87㎡	R7～： ・跡地の利用方針の決定 ・利用方針に基づく利活用の推進	・市場性や活用方法に関する助言 ・財政的な効果、地域課題の解決に資する活用の提案 ・条件付き売却や効果的な貸付手法等の有効活用手法の提案	地番：中原区上平間366－1	R7.4情報更新	資産運用課（有効活用） 担当：吉田 044-200-2083 23sisan@city.kawasaki.jp 保育・幼児教育部保育対策課（財産所管） 担当：出口 044-200-3473 45taisak@city.kawasaki.jp
3	令和6年7月1日	財政局 こども未来局	菅生保育園跡地の有効活用	③	川崎市バスで溝口駅から約20分、登戸駅から約15分にある「緑地」停留所から徒歩3分に位置する菅生保育園について、建物の耐震性や老朽化等から、令和7年度中に移転を予定している。菅生保育園の跡地（土地・建物）について、民間活力の導入による、地域コミュニティの醸成や賑わいの創出など、地域の魅力向上に資する活用が可能か検討を進めている。 土地面積：1.320.63㎡ 構造：鉄筋コンクリート　2階建て 延床面積：629.05㎡ 建築年月：昭和49年12月24日	R8～： ・跡地の利用方針の決定 ・利用方針に基づく利活用の推進	・効果的な跡地活用に関する提案 ・地域の魅力向上に資する活用手法の提案 ・跡地を活用した収益事業の実施の可能性の提案	住所：川崎市宮前区初山1丁目23－15 地番：川崎市宮前区初山944－1	R8.4情報更新	資産運用課（有効活用） 担当：吉田 044－200－2083 23sisan@city.kawasaki.jp 保育・子育て推進部（財産所管） 担当：石井 044－200-3556 45suisin@city.kawasaki.jp

NO.	掲載日	所管局	事業名等	分類	事業概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の住所	備考	連絡先
4	令和5年4月18日	市民文化局	「若者文化の発信によるまちづくりに向けた環境整備等に関する基本計画」に基づく日常の施設の整備事業	②	ブレイキンやダブルダッチ、スケートボード、BMX及び３x３などを、仕事や学校帰りに気軽に立ち寄って練習できる日常の施設について、民間活力の導入による整備・運営によって魅力的な施設整備の可能性を検討している。	R5～：民間活力導入による日常の施設の整備及び運営の検討・可能性の整理を引き続き実施	・民間参画（施設の設置・運営）の可能性 ・参画可能性のある施設の提案 ・参画の条件（立地・規模・周辺環境など）	川崎市内で、学校や仕事帰りに気軽に立ち寄れる立地にある施設や土地	R8.10情報更新	市民スポーツ室 担当：安斎・塩田 044-200-1722 25sports@city.kawasaki.jp
5	令和5年4月18日	市民文化局	「若者文化の発信によるまちづくりに向けた環境整備等に関する基本計画」に基づく非日常の施設の整備事業	②	若者文化のランドマーク的存在となるようなワールドクラスの上級者でも十分に楽しめる魅力ある非日常の施設について、民間活力の導入による整備・運営によって魅力的な施設整備の可能性を検討している。	R5～：民間活力導入による非日常の施設の整備及び運営の検討・可能性の整理を引き続き実施	・民間参画（施設の設置・運営）の可能性 ・参画可能性のある施設の提案 ・参画の条件（立地・規模・周辺環境など）	川崎市内の概ね5,000㎡以上の土地		市民スポーツ室 担当：安斎・塩田 044-200-1722 25sports@city.kawasaki.jp
6	令和8年10月29日	市民文化局	川崎市民プラザ現施設（本館）の利用終了に伴う新たな施設整備	②	川崎市民プラザ現施設（本館）は、令和８年度末に利用を終了し、市民プラザがこれまで果たしてきた役割・機能や、近隣公共施設・地域の状況などを考慮しながら、時代状況に即した社会課題に柔軟に対応する新たな施設の整備に向けた検討を進めている。 また、敷地内に土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）が含まれることから、基礎調査等を実施しながら、別棟・設備等も含めた敷地全体の利活用の考え方についての検討も進めている。	R8～R9：新たな施設整備に関する基本構想の策定 Ｒ９以降：基本構想に基づく取組	・「新たな施設整備に関する基本的な考え方」(R7.11)を踏まえた施設計画 ・新たな施設の整備まで及び整備事業者決定後の敷地全体の利活用の考え方 ・事業参画の可能性や、事業に参画するための条件や課題等	川崎市高津区新作1-19-1	R8.10新規追加	企画課（市民プラザ調整担当） 担当：功刀 044-200-1481 25kikaku@city.kawasaki.jp
7	令和7年3月25日	経済労働局	地方卸売市場南部市場の今後の運営	②	施設の老朽化、繰入金等による恒常的な財源充当等の問題への対応及び社会経済環境の変化への対応に向けた市場施設のあり方の整理を踏まえた取組により、維持管理・運営の効率化や土地の有効活用による卸売市場事業特別会計の健全化・持続化を図る。	R7:サウンディング調査等を実施し、今後の施設のあり方に関する方針の整理及びそれに基づく事業推進 R8：「（仮称）川崎市地方卸売市場南部市場の今後の施設整備等に関する基本構想」策定に向けた検討	・財政負担を削減する効率的・効果的な施設の整備・維持管理等に係る提案 ・市場規模適正化等の結果生じた余剰地(床)を活用した収益事業と付加価値提供の提案など	幸区南幸町3-126-1	R8.10情報更新	中央卸売市場北部市場 担当：修田、土田 044-975-2226 28hokan@city.kawasaki.jp
8	令和7年9月17日	経済労働局	農業技術支援センターの老朽化対策を含めた機能更新	②	農業振興計画の改定に合わせ、農業技術支援センターの機能について見直しを行い必要な機能について整理を行うとともに、昭和47年に設置された管理棟の建替え等、必要な検討を行う。	R7：農業技術支援センターの機能更新の方向性に係る庁内調整 R8：農業技術支援センターの老朽化対策に向けた検討の実施 R9：農業技術支援センターの必要な整備内容や運営等の手法の決定	・市内農業者の農業技術向上に資する実証栽培、資材活用等の取組 ・新技術（スマート農業等）の導入・活用に向けた取組 ・本市農業経営形態に即した品種育成等の取組	川崎市多摩区菅仙谷3－17－1	R8.10情報更新	川崎市農業技術支援センター 担当：地引 044-945-0153 28nougic@city.kawasaki.jp

NO.	掲載日	所管局	事業名等	分類	事業概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の住所	備考	連絡先
9	令和6年10月28日	環境局	武蔵溝ノ口駅周辺でのデジタルサイネージ等の導入に向けた民間活用	③	脱炭素に資する製品・サービスのライフサイクルの中で消費者の行動変容によるCO2削減貢献量を「見える化」するコンテンツ（ソフト）を、事業者と官民連携して、デジタルサイネージ等で発信することで市民の行動変容を促す実証事業を予定している。 デジタルサイネージ等設置・運営における事業手法について、民間活用の導入等を検討している。	R8：設置手法の方針策定 R8：公募実施	・民間活用の可能性の提案 ・サイネージ活用方法についてのアイデア ・効果的な事業手法 ・効果的な維持管理・運用方法	川崎市高津区溝口１丁目２	R8.4情報更新	脱炭素戦略推進室 担当：安川 044-200-3871 30dtanso@city.kawasaki.jp
10	令和8年7月7日	環境局	市営住宅屋上を活用した太陽光発電設備導入事業	①③	脱炭素社会の実現に向けて「川崎市地球温暖化対策推進基本計画」、「川崎市地球温暖化対策推進第2期実施計画」を策定し、2030年度までに設置可能な市公共施設の約半数に太陽光発電設備を設置することを目標としている。 目標達成に向けて、市営住宅屋上を活用して、効率的かつ効果的に太陽発電設備を導入する必要があるため、民間活力導入を検討する。	R8：事業者公募 R9～R10：調査・施工・接続検討申込等 R10：事業（発電）開始 ※上記は第1期スケジュールを示すもので、市営住宅の約120棟の候補施設を4期に分けて発注（1期あたり30棟を目安に事業者公募を実施） ※公募年度は、年1回を予定（R9：第2期、R10：第3期、R11：第4期）し、事業スケジュールは第1期と同等を想定	・民間ノウハウ活用による最適な設備容量の設定、複数施設を束ねた場合の効率化・標準化、適切な施工・保守の確立 ・事業期間に発生する設備劣化や制度変更等への対応 ・職員負担および財政負担を削減するための提案・助言	市営住宅所在地	R8.7新規追加	脱炭素戦略推進室 担当：村瀬 044-200-1223 30dtanso@city.kawasaki.jp
11	令和8年7月29日	環境局	公共施設における電気自動車用充電設備整備事業	①③	電気自動車の普及促進のため、民間事業者と連携した実証実験により、市内公共施設（８施設）に電気自動車用充電設備を設置・運用している。 令和７年３月に公共施設における充電設備の整備に係る基準を設定したことから、設置施設の拡大に向けて、民間活力導入による効果的な事業手法を検討している。	R8:意見交換会の実施、事業スキームの検討、公募、事業者決定 R9:充電設備の整備・運用	・民間活用の可能性の提案 ・効果的な事業スキームの提案	川崎市内の公共施設４箇所	R8.7新規追加	地域環境共創課 担当：末吉・薮崎・伊藤 044-200-2530 30kyoso@city.kawasaki.jp

NO.	掲載日	所管局	事業名等	分類	事業概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の住所	備考	連絡先
12	令和7年7月4日	健康福祉局	かわさき福寿手帳の見直しを含む新たな高齢者外出支援施策の検討	①	現在、市内在住65歳以上の方へ「かわさき福寿手帳」を配布している。高齢者福祉制度の周知と一部施設で使える入場優待券、救急情報連絡票を主に掲載しているが、他の広報手段との整理、優待施設の強化、高齢者が外出時にも使いやすい媒体への転換を行い、高齢者向けの新たな外出支援・社会参加施策として展開するため、民間活用を検討している。	R7～R8：新たな事業スキームの検討 R9：検討結果に基づく新たな事業の実施	・民間活用の可能性の提案 ・効果的な事業スキームの提案 ・事業の効果測定の方法（優待施設がどれだけ利用されたかを客観的に検証できる方法等） ・効率的な利用者データ収集の方法 ・高齢者の制度周知等に関する効果的な情報発信方法やアイデアの提案			高齢者在宅サービス課 担当：小寺、永石 40zaitak@city.kawasaki.jp
13	令和8年4月23日	こども未来局	次期こども未来局事務処理センターの発注に向けた効率的な業務実施手法の検討	①	令和6年4月に従事者約100名規模の「こども未来局事務処理センター」を設置し、局内のノンコア業務（定型的・反復的な事務作業）を包括的に外部委託している。 次期センター（令和9年度稼働予定）では、「デジタルツールの積極的な活用による作業の省力化」や「業務横断的な効率的オペレーション体制の構築」などの既存の業務プロセスの見直し（BPR）を反映する。	R7：次期センターに向けた業務分析・業務フロー再構築の実施 R8.9頃：次期センター発注に向けた仕様の確定 R8.10頃：次期センター発注に向けた公募開始 R8.12頃：次期「こども未来局事務処理センター」業務委託の受託者決定 R9.4～：次期センター稼働開始	・最適なデジタルツールの活用手法 ・効率的な業務フローとオペレーション構築 ・次期センターの望ましい発注仕様・要件に関する意見			総務部庶務課 担当：森木、菅原 044-200-1132 45syomu@city.kawasaki.jp
14	令和5年4月18日	まちづくり局	市営住宅集約再編事業	②	市営住宅の整備及び管理の更なる効率化に向けて、団地の集約再編事業における民間活用等の検討を行う。	R5～R8：民間事業者の動向の調査等 R9以降：民間活力の導入に向けた検討 R14：集約再編事業の着手	・民間活用の可能性の提案 ・余剰地や施設を活用した収益事業の実施の可能性の提案 ・その他、整備にあたって財政負担を削減するための提案・助言	・中原区宮内３丁目・４丁目（宮内住宅） ・中原区苅宿（苅宿住宅） ・高津区二子４丁目（二子住宅）		住宅整備推進課 担当：鈴木、和田 044-200-2995 50zyusei@city.kawasaki.jp

NO.	掲載日	所管局	事業名等	分類	事業概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の住所	備考	連絡先
15	令和6年4月18日	まちづくり局 危機管理本部 消防局	南部防災センター敷地等利活用事業	③	①南部防災センター、②消防局小田公舎について、解体等に合わせて利活用の検討を進めている。	R6：防災上の役割分担等の検討 R7･8：民間活用に向けたサウンディング調査等 R9～：（仮称）南防跡地周辺利活用計画策定	･民間活用の可能性の提案 ･周辺地域との連携手法 ･平時の機能と両立する”フェーズフリー”な防災機能の導入の提案 ･その他、財政負担を削減するための提案･助言	川崎市川崎区小田７丁目３番１号他		防災まちづくり推進課（有効活用） 担当：貝原 044-200-2731 50bomati@city.kawasaki.jp 危機管理部(①財産所管) 担当：川村、松井 044-200-2794 60kikika@city.kawasaki.jp 施設装備課(②財産所管) 担当：西山 044-223-2548 84sisetu@city.kawasaki.jp
16	令和4年4月15日	建設緑政局	多摩川河川敷（登戸地区広場周辺）有効活用事業	③	登戸駅から徒歩4分に位置し、稲田多摩川公園の隣接地である登戸地区広場周辺のバーベキュー利用者によるゴミの不法投棄等の課題解決、魅力の向上、効果的･効率的な管理等を図るため、民間活用の可能性等の検討を進めている。	R4:社会実験の実施 今後の利活用について検討 R5～: 社会実験の実施 今後の利活用について検討	･民間活用の可能性の提案 ･立地特性を活かした収益事業の実施の可能性の提案 ･その他、財政負担を削減するための提案･助言	多摩区登戸3650－1地先		みどり･多摩川事業推進課 担当：竹田、田村 044-200-0511 53mityo@city.kawasaki.jp
17	令和4年10月3日	建設緑政局	公園緑地における若者文化施策等と連携したスポーツ施設整備	②	スケートボードなどの若者文化施策に位置付けるスポーツや競技大会ができる施設について、民間活力の導入による整備･運営によって魅力的な公園整備の可能性を検討している。	R5～：民間活力導入による公園の再整備の検討･可能性の整理	･民間参画（施設の設置･運営）の可能性 ･参画可能性のある施設の提案 ･参画の条件（立地･規模･周辺環境など）	公園緑地所在地		みどりの保全整備課 担当：北澤 044-200-2390 53mihoze@city.kawasaki.jp
18	令和4年10月3日	建設緑政局	多様な主体との協働によるグリーンコミュニティ形成事業	①	高齢化に伴う公園緑地等における活動の担い手確保が課題であり、新たな担い手を確保する必要があることや、住みやすく暮らしやすいまちに向けて、都市ならではの限られたスペースでも緑の効果を感じることができる取組の検討を進めている。	R7以降：民間活力導入による取組の検討	･公園緑地等における利活用（イベント等）や維持管理、既存活動団体の支援方法の提案 ･都市部ならではの公共空間を活かした緑の展示･活用の助言･提案	公園緑地等所在地	R8.4情報更新	グリーンコミュニティ推進室 担当：井上･森 044-200-1206 53grcom@city.kawasaki.jp

NO.	掲載日	所管局	事業名等	分類	事業概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の住所	備考	連絡先
19	令和4年10月3日	建設緑政局	調整池の有効活用	③	調整池（雨水貯留施設）は、雨水を一時的に貯留する施設であり、大半の時間は活用されていない状況であるため、適切・安定的な管理と財源の確保及び市民生活の質の向上を目的とした、有効活用の検討を進めている。	R4:有効活用に向けた取組の推進 ・民間事業者との意見交換による情報収集、検討 R7～：意見交換による情報を元に、今後の利活用の実現に向けた検討	・活用可能性の有無 ・民間活用の可能性の提案 ・立地特性を活かした収益事業の実施の可能性の提案 ・その他、財政負担を削減するための提案・助言	川崎市内の調整池４０箇所	R8.4情報更新	河川課 担当：長澤 044-200-2902 53kasen@city.kawasaki.jp
20	令和6年2月29日	建設緑政局	稲田公園の再整備事業	②	稲田公園の老朽化施設や社会状況等の変化へ対応するため、より親しまれる公園を目指した再整備等に向け民間活力導入による効果的な事業手法を検討している。	R5：民間活用の可能性の検討 対話の実施 R6：イベント開催などの実証実験 R7：再整備の考え方（案）策定 R8～：再整備基本計画策定 基本・実施設計・工事	・民間活用の可能性の提案 ・立地特性を活かした収益事業の実施の可能性の提案 ・効率的な運営方法に関する提案 ・その他、財政負担を削減するための提案・助言	川崎市多摩区菅稲田堤2丁目9番1号	R8.4情報更新	みどりの保全整備課 担当：北澤 044-200-2390 53mihoze@city.kawasaki.jp
21	令和8年1月7日	建設緑政局	大師公園こども文化センター等跡地利活用事業	②	大師こども文化センター・大師老人いこいの家について、令和９年度末に新施設に機能移転することとなったことから、機能移転後の跡地の活用方法について、既存施設の「解体の有無」も含めて、検討を行っている。	（既存施設を解体する場合） R7　既存施設活用検討 R8　解体に関する予算要求 R9　解体設計、R10.3機能移転 R10　解体工事・公園整備 （既存施設を活用する場合） R7　既存施設活用検討 R8　事業スキーム検討 R9　事業公募、R10.3機能移転 R10　活用施設の整備	・民間ならではの発想やノウハウを活用した地域の魅力向上に資する建物活用や土地利用の提案 ・「地域の拠点となるにぎわいの場づくり」、「多様な主体が持続的に活動できる場づくり」、「地域の憩いの場としての環境づくり」に向けた提案	川崎市川崎区大師公園1番4号地内	R8.1情報更新	緑政部みどり・多摩川事業推進課 担当：大森 044-200-0511 53mityo@city.kawsaki.jp
22	令和8年5月25日	建設緑政局	川崎市シェアサイクル事業	①③	身近な地域交通における移動環境の充実を目指して、令和４年度から５年の期間で民間用地に加え公園などの公共用地を活用したシェアサイクル事業を実施し、シェアサイクルの利用拡大及び普及促進に取り組んでおり、次期事業に向けた検討を行っています。	R8　事業者選定 R9　次期事業開始	・利用者ニーズや行政課題を踏まえたアイデアの提案 ・各種データ活用によるサービス向上に向けた提案	市内全域	R8.5新規追加	自転車利活用推進室 担当：木村 53ziten@city.kawasaki.jp
23	令和6年7月1日	港湾局	臨港道路東扇島水江町線の高架下用地等の有効活用	②	臨港道路東扇島水江町線の「高架下用地」と隣接する「港湾緑地」について、利用者向けサービスレベルの充実や、新たな賑わい創出による川崎港の魅力向上に向けた事業スキームを検討している。	R7～: 民間活用に向けた検討推進・サウンディング調査の実施 R8～:事業スキーム、公募条件等の検討	・民間活用の可能性の提案 ・効率的な運営方法に関する提案 ・高架下及び緑地の一体的な管理運用の可能性	川崎市川崎区水江町５番地ほか地内、東扇島6番地ほか地内		港湾振興部誘致振興課 担当：飯野 044－200-3791 58yuuti@city.kawasaki.jp 港湾経営部整備計画課 担当：村岡、長岐 044－200-3061 58keika@city.kawasaki.jp

NO.	掲載日	所管局	事業名等	分類	事業概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の住所	備考	連絡先
24	令和7年2月28日	港湾局	川崎港東扇島地区堀込部の土地活用	③	東扇島の堀込部は、川崎港の課題・ニーズへ対応のため、埋め立て事業を実施している。当該地では、物流施設用地等のニーズに対応するとともに、川崎港の就労者等から求められる飲食店等の充実、交通アクセスの改善等の課題に対応することで、川崎港のさらなる発展につながる土地利用の検討を行っている。	R8～11：民間活用の可能性の検討 R2～13：建築物を想定し区画割や公募条件を検討、都市計画決定手続き R14：公募	・民間活用の可能性の提案 ・地域の課題の解決に資する機能を含めた公共的機能等の導入の可能性 ・地域の魅力向上に資する活用方法	川崎港東扇島地区堀込部（埋め立て事業実施中）	R8.10情報更新	経営企画課 担当：原 044-200-3070 58keiki@city.kawasaki.jp
25	令和7年8月27日	臨海部国際戦略本部	浮島１期地区の土地活用	③	浮島１期地区周辺における将来的な土地活用に向けて、当該地域周辺を活用していく上での課題を整理し、想定される事業スキームを設定しながら民間活力の活用の可能性を含めた将来的な土地利用に向けて検討を行うもの。	R7：整備にあたっての諸条件の整理 R8～：土地利用計画策定に向けた検討・調整	・民間活用の可能性の提案 ・土地活用にあたって行政側に求める規制緩和やインフラ整備などに関する意見。 ・想定される活用内容・事業スキーム	浮島１期地区周辺		基盤整備推進部 担当：多田・田村 044-200-2732
26	令和7年8月27日	臨海部国際戦略本部	塩浜３丁目周辺地区における土地利用	③	塩浜３丁目周辺地区において、 ①入江崎クリーンセンター及び旧汚泥焼却施設跡地の憩い・交流機能の導入を検討するもの ②公共用地を中心に殿町夜光線の路上駐停車車両対策にもつながる土地活用の検討するもの	R7： 左記①：事業者ヒアリング 左記②：実現可能な候補地の検討 R8～： 左記①：整備案および事業スキームの検討・調整 左記②：実現可能な候補地の検討	・民間活用の可能性の提案。 ・路上駐停車車両対策と収益事業の導入可能性。	①：入江崎クリーンセンター及び旧汚泥焼却施設跡地。 ②：川崎区塩浜３丁目周辺地区（主な検討エリアは都市計画道路殿町夜光線沿いとするが、夜光３丁目、池上新町３丁目を含むエリアとする）	R8.10情報更新	基盤整備推進部 担当：太田・多田 044-200-0857
27	令和7年7月4日	上下水道局	入江崎統合幹線事業(老朽化対策施設)	②	入江崎統合幹線事業は、川崎区の浸水対策と老朽化対策を一体的に実施するもので、より効率的・効果的な事業の推進が必要であることから、民間活用を視野に入れた事業手法について検討を進めている。老朽化対策施設(大島系送水ポンプ棟等)は、令和17年以降の工事着手を予定していることを踏まえ、継続して検討している。	【老朽化対策施設】 R7～：事業手法等の検討・事業者の選定 R17：事業開始	・工期短縮 ・事業費の縮減 ・施工品質、維持管理性向上	入江崎水処理センター（川崎区塩浜３－１７－１）ほか	R8.8情報更新	下水道部下水道施設再構築担当 担当：端谷・駒井 044-200-1049 80saikotiku@city.kawasaki.jp

NO.	掲載日	所管局	事業名等	分類	事業概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の住所	備考	連絡先
28	令和2年6月12日	教育委員会事務局	学校施設長期保全計画推進事業	②	市立学校における建築年数に応じて、計画的に改修工事を行うことで、校舎・体育館の長寿命化を図る	・計画に基づく工事実施校について、改修を実施（基礎調査、設計、工事） ※整備スケジュールは築年数に応じたグループ毎に異なる ※毎年度、改修事業に着手	・民間活用の可能性の提案 ・施設を活用した収益事業の実施の可能性の提案 ・その他、整備にあたって財政負担を削減するための提案・助言	全市立学校所在地	R7.10情報更新	教育環境整備推進室 担当：上原・中上 044-200-0362 88seibi@city.kawasaki.jp
29	令和8年10月29日	教育委員会事務局	川崎市八ケ岳少年自然の家跡地のあり方検討	③	令和１０年度を目途に青少年教育施設としての用途及び施設設置条例を廃止する予定であり、跡地のあり方等について検討している。	R8：民間事業者との意見交換 その後、引き続き、跡地のあり方検討をすすめ、R10年度を目途に方向性を決定	・地域課題の解決に資する利活用アイデア ・民間事業者の参画の可能性や参画条件 ・募集条件の検討に必要な事項の提案・助言	長野県諏訪郡富士見町境字広原12067-482	R8.10新規追加	生涯学習推進課 担当：飯島・大森・中尾 044-200-1981 88syogai@city.kawasaki.jp

※以下の事業については、ロングリストから削除しました。
「川崎市役所北庁舎の暫定活用」・・・図書、備品の保管場所等として庁内で利用する必要が生じたため。
「新川崎・創造のもりの機能更新など研究開発拠点の形成と連携した視点でのインターナショナルスクールの誘致」…市内へのインターナショナルスクール誘致について進捗があったため。
「商店街と市民団体・民間企業等とのマッチング事業の検討」…事業者が決定したため。
「かわさきTEKTEK（健康ポイント事業）」…アプリが開発され、様々なイベントも開催され、事業の進捗が確認されたため。
「夢見ヶ崎動物公園にぎわい創出事業」…事業者が決定したため。